

●基本情報

事業名(取組名)	都市計画事務			評価番号	1-1-1-1(1)	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010703】都市計画費
	主な取組	①適切な誘導と規制			目	【01070301】都市計画総務費
②計画的な市街地の形成			事業	都市計画事務		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	農林漁業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保し、適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図る。				

●実施 ~D0~

事業業績	建築確認申請の照合事務及び開発行為に関する相談・指導等を行い、秩序ある街づくりを進めた。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	10 需用費	17,785 円	200,635 円	24,892 円
		12 委託料	11,595,241 円	7,181,759 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	11,613,026 円	7,382,394 円	24,892 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	1,826,000 円	0 円	0 円
		県支出金	1,510,000 円	0 円	0 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	11,613,026 円	7,382,394 円	24,892 円	
	事業費計	14,949,026 円	7,382,394 円	24,892 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 開発行為に関する相談・指導等を行い、達成に貢献した。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の実情等を十分に踏まえて都市計画を運営するため、妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 開発行為に関する相談・指導等を行い、町の都市計画上の現状を把握し秩序ある街づくりを進める。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 都市計画法に基づく都市計画全般に関する事務であり、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 業務の専門性が高いことから、事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 委託料以外の主な支出は消耗品等であり、削減余地はないと考える。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	社会情勢に応じた都市計画の見直し等をして、地域の特性を生かした土地利用の推進を図る。	

●基本情報

事業名(取組名)	建築・開発事務			評価番号	1-1-1-1(2)	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010703】都市計画費
	主な取組	①適切な誘導と規制			目	【01070301】都市計画総務費
②計画的な市街地の形成			事業	建築・開発事務		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	建築基準法, 都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	建築基準法, 都市計画法に基づき, 建築確認申請及び開発許可の許可申請等に関する相談の受付や指導等を行う。				

●実施 ~D0~

事業業績	建築確認申請の照会事務及び開発行為に関する相談対応, 指導等を行った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	10 需用費	22,297 円	22,387 円	30,933 円
		12 委託料	0 円	319,000 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計	22,297 円	341,387 円	30,933 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	0 円	0 円	5,200 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	22,297 円	341,387 円	25,733 円	
	事業費 計	22,297 円	341,387 円	30,933 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 建築物の用途等の基準及び都市計画の目的を担保し、達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 建築確認申請等の受付・進達等は、茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されており、妥当だと考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 建築基準表、都市計画法及び茨城県事務処理特例条例に基づき実施しているため、余地がないと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 都市計画法及び建築基準表に基づく事務執行であり、都市周辺への無秩序な乱開発を防ぎ、環境を保ちながら建築物を整備するなど、良好なまちづくりを進めるにあたっては必要不可欠だと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 業務の専門性が高いことから、事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 主な支出は制度改正等に対応するための図書等の消耗品であり、削減の余地はないと考える。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 建築確認及び開発許可等の申請において手数料を徴収している。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も建築物等の適正な規則を行い町民の生命・健康・財産を守り、計画性のある開発を行うことで有効かつ高度な土地利用を行い、良好なまちづくりを形成し、秩序あるまちづくりを進める。

●基本情報

事業名(取組名)	都市計画審議会			評価番号	1-1-1-2	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【1】計画的な土地利用			項	【010703】都市計画費
	主な取組	②計画的な市街地の形成			目	【01070301】都市計画総務費
			事業	都市計画審議会		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	都市計画法		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	都市計画法に基づき、都市計画に関する事項の調査審議を行う。				

●実施 ~D0~

事業業績	審議会の対象となる事業がなかったため、実績はなしである。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	7 報償費	31,300 円	15,300 円	0 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	31,300 円	15,300 円	0 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	31,300 円	15,300 円	0 円	
	事業費計	31,300 円	15,300 円	0 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 都市計画審議会において調査審議を行うことで、有識者から様々な意見を収集でき、よりよい都市計画を策定できているため達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の都市計画について調査審議を行うため、妥当だと考えられる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 都市計画に係る調査審議を行うことから、廃止の可能性はないと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 都市計画に関する審議機関は他にないため、類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 主な支出は委員の報酬であり、削減余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	町の都市計画について慎重に調査審議を行うことで、よりよい都市計画を策定を図る。	

●基本情報

事業名(取組名)		屋外広告物規制事業		評価番号	1-1-2-1	
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【2】良好な景観形成			項	【010703】都市計画費
	主な取組	①住景観形成の充実			目	【01070301】都市計画総務費
			事業	屋外広告物規制事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	茨城県屋外広告物条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	茨城県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物設置の許可等を行い美観風致の維持及び講習に対する危害の防止を行う。				

●実施 ~D0~

事業業績	茨城県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物設置の許可等を行い美観風致の維持及び講習に対する危害の防止を図った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	10 需用費	4,950 円	0 円	4,950 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	4,950 円	0 円	4,950 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	4,950 円	0 円	4,950 円	
	事業費計	4,950 円	0 円	4,950 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県屋外広告物条例に基づき規制することにより、良好な景観形成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県事務処理特例条例で町の事務事業と規定されており、妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 違反広告物への是正指導及び簡易除却を行うことで、より一層良好な景観が保全されている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 茨城県事務処理特例条例で、町の事務事業と規定されている。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 屋外広告物規制事業の類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 主な支出は消耗品であり、削減余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 許可等申請者より、事務処理手数料を徴収している。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	屋外広告物の適正な表示を徹底し美しいまちづくりを推進するため、屋外広告物の適正な表示に係る広報・啓発活動等を行い、町民の理解を図る。	

●基本情報

事業名(取組名)	公園事務事業			評価番号	1-1-3-1	
担当課	まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0107】土木費
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010703】都市計画費
	主な取組	①公園・緑地の維持管理			目	【01070302】公園費
			事業	公園事務事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	公園・緑地の安全性・機能性を確保し、幼児から高齢者まで様々な年代の人々の利用に供するため、公園・緑地及び公園施設の維持管理を行う。				

●実施 ~D0~

事業業績	公園又は緑地内の除草、樹木の消毒及び剪定又は伐採を行うことで、園内の環境整備に努めた。公園施設の維持管理及び修繕を行うことで、安心・安全な園内環境の整備に努めた。			
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
	10 需用費	1,943,042 円	3,070,413 円	1,897,251 円
	12 委託料	23,864,280 円	24,920,720 円	22,095,810 円
	14 工事請負費	9,284,154 円	16,655,980 円	10,571,990 円
	15 原材料費	136,290 円	222,970 円	222,651 円
	17 備品購入費	0 円	64,185 円	2,216,995 円
	その他	1,374,865 円	1,558,257 円	1,706,019 円
事業費計	36,602,631 円	46,492,525 円	38,710,716 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
	国支出金	317,000 円	7,275,400 円	2,302,300 円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	1,041,870 円	713,300 円	0 円
	一般財源	35,243,761 円	38,503,825 円	36,408,416 円
事業費計	36,602,631 円	46,492,525 円	38,710,716 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 公園又は緑地の除草，清掃，施設維持及び修繕等を行うことにより達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 一部の公園は指定管理者が管理している。今後も自治会や地域団体と連携して管理をしていく。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 現状は向上の余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 公園・緑地は，町民の憩いの場，避難場所として重要な役割をになっており，施設の維持管理は必要不可欠である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 今後も自治会や地域団体に除草，樹木剪定等の協力をいただき，費用削減を図る。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 野球場及びテニスコートの有料施設は使用者から使用料を徴収しており，その他都市公園等は町民の憩いの場，避難場所として重要な役割を担っており，受益者を求める事業ではない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	今後も，老朽化した施設の修繕や，樹木の剪定又は伐採等を行い，安全な公園・緑地を整備を図る。	

●基本情報

事業名(取組名)		利根親水公園維持管理事業		評価番号	1-1-3-2	
担当課		まち未来創造課	係	都市整備係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】快適な住環境の整備			款	【0105】農林水産業費
	施策	【3】公園・緑地の整備			項	【010501】農業費
	主な取組	②親水空間と緑地の保全			目	【01050106】農村環境整備事業費
			事業	利根親水公園維持管理事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	13 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	水辺環境事業で整備された利根親水公園の維持管理を行い、来場者に良好な公園環境を提供を行う。		

●実施 ~DO~

事業業績	利根親水公園の維持管理を町シルバー人材センターに委託することで、適切な維持管理に努めた。コロナ交付金を活用し、木道の一部の改修工事を行うことで、安全かつ良好な公園環境を提供した。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	10 需用費	434,054 円	817,626 円	815,110 円
		11 役務費	109,230 円	145,420 円	103,530 円
		12 委託料	4,447,300 円	4,769,600 円	4,656,300 円
		14 工事請負費	242,000 円	4,290,000 円	9,026,787 円
		15 原材料費	187,110 円	15,400 円	40,700 円
		その他	0 円	0 円	4,503,868 円
事業費計	5,419,694 円	10,038,046 円	19,146,295 円		
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	866,580 円	8,791,112 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	5,719,694 円	9,171,466 円	10,355,183 円
事業費計	5,719,694 円	10,038,046 円	19,146,295 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 利根親水公園の維持管理は、町民への快適な居住環境の提供に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 公園施設の維持管理は、町の事業として妥当と考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 今後も公園の景観を守りつつ施設の老朽化に対応した維持管理を行い、観光資源として魅力ある公園に整備を行う。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 利根親水公園は、町の大きな観光資源の一つとなっているため、事業の廃止予定はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 施設の改修、維持管理及び美しい景観の形成のためには一定の投資は必要不可欠であるため、削減の余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	今後も、園内の景観を保ちながら維持管理に努めるとともに、より良い親水環境を提供するため、適切な設備投資を図る。	

令和5年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和4年度)

●基本情報

事業名(取組名)	消費生活相談事業			評価番号	1-6-16-3	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【6】防犯・交通安全の充実			款	【0106】商工費
	施策	【16】防犯の充実			項	【010601】商工費
	主な取組	③消費生活相談の充実			目	【01060101】商工総務費
			事業	消費生活相談事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町消費生活相談員設置規則		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	高齢化の進展に伴い増加している訪問販売や悪質商法に関する消費者トラブルを未然に防ぐための注意喚起や、契約等に関する相談が行える窓口を設置し、専門的な知識を有する消費生活相談員が個別に相談を受け、消費者トラブルの予防啓発の強化を図る。				

●実施 ~DO~

事業業績	令和4年度の相談件数: 33件 消費生活に関する相談に対し、専門的知識と豊富な相談経験を有する消費生活相談員が、電話および面談等により助言・アドバイスを行うことで、相談者の不安の解消や問題解決の一助となった。 また、令和4年度は、国の消費者行政強化交付金を活用し、専用の相談ブースの設置、相談員増員分の報償費に充て、相談者のプライバシーの配慮のための環境を整備したほか、出前講座を実施し消費者トラブルの予防に努めることができた。			
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
	1 報酬	351,912 円	429,312 円	886,008 円
	8 旅費	14,944 円	26,672 円	46,032 円
	17 備品購入費	0 円	0 円	448,130 円
	18 負担金、補助及び交付金	0 円	2,880 円	5,760 円
	事業費計	366,856 円	458,864 円	1,385,930 円
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
	国支出金	0 円	0 円	434,803 円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	366,856 円	458,864 円	951,127 円
事業費計	366,856 円	458,864 円	1,385,930 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 消費生活相談は、専門的知識と豊富な相談経験を有する消費生活相談員が、電話および面談等により助言・アドバイスを行うことで、相談者の不安の解消や問題解決の一助となっているため、目的の達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 高齢化の進展に伴い、高齢者の消費者トラブルの増加が予測されることから、相談窓口及び予防の啓発は必要不可欠であり、町が事業を行うことは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 専用の相談ブースを設置したほか、相談窓口やリモート相談の日を設け消費生活に関するトラブルの早期解決に向けた相談体制の強化を図った。今後も、相談者のニーズに合わせ事業を展開していくことで、成果を向上させることは可能だと考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 消費生活相談員による窓口相談は、消費者トラブルの予防啓発の強化を図るために不可欠な事業だと考える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 消費生活相談員の報酬が主な事業費であるため、現状の事業費が適正であると考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 専用の相談ブースを設置し、相談者のプライバシーも保護され消費生活相談業務の向上が図れた。今後は、消費生活相談窓口、県のリモート相談などの相談支援体制を維持しながら、出前講座などを実施し消費者トラブルの予防に努める。

●基本情報

事業名(取組名)		利根町商工会補助金		評価番号	4-2-4-1・2
担当課		まち未来創造課	係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成		款	【0106】商工費
	施策	【4】商業の活性化		項	【010601】商工費
	主な取組	①経営力向上の支援		目	【01060102】商工振興費
②商業の担い手育成・支援		事業	利根町商工会補助金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	経営指導や相談業務等を中心とした経営改善普及事業を促進し、町内中小企業者の経営改善、地域活性化及び商工会の安定的な経営基盤の強化を図るため補助金を交付する。		

●実施 ~DO~

事業業績	令和4年度に利根町商工会が実施した事業 ・経営発達支援事業 ・総合振興事業 ・商業振興事業 ・工業振興事業 ・観光振興事業 ・金融対策事業 ・経営税務対策事業 ・労務対策事業 ・福利厚生対策事業 ・青年、女性対策事業 ・会員福祉共済推進事業 ・一般共済事業 など				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	3,400,000 円	3,100,000 円	3,100,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		3,400,000 円	3,100,000 円	3,100,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	3,400,000 円	3,100,000 円	3,100,000 円		
事業費計		3,400,000 円	3,100,000 円	3,100,000 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 商工会は、町内中小企業の経営及び、技術の改善・発展のため、商工業の総合的改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的としていることから、地域経済にとっては欠かせない組織である。当該事業は、商工会の安定的な運営を支援するために補助金を交付するもので町内商工業の活性化のため不可欠な事業である。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町から交付する補助金は、商工会運営の貴重な財源として活用されていることから、当該事業は商工会の安定的な運用継続のため妥当な事業であると考えられる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 当該事業は、商工会の事業計画に基づき、当該年度に実施される事業内容により、必要な額について交付請求を受け、補助金を交付するもので、今後も補助金を有効活用し事業を推進するよう商工会との連携を図っていく。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町から交付する補助金は、商工会運営の貴重な財源として活用されていることから、当該事業は商工会の安定的な運用継続のため廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 当該事業は、商工会の事業計画に基づき、当該年度に実施される事業内容により必要な額の交付請求を受け、補助金を交付するもので、補助金を有効活用し事業を推進するよう商工会と連携を図っていく。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 商工会においても、新規会員の確保などを積極的に実施し、自主財源の確保に努めていくよう協議をしていく。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 商工会による事業者への巡回訪問・窓口相談を行い、経営者個々の課題を把握し講習会や個別指導等といった経営改善普及事業を実施し、地域事業者に対し今後も伴走型の支援を行う。 また、商工会と連携しながら、近年増加する空き店舗や町で整備したチャレンジショップを活用し、新規創業者の出店誘致等による町商業の活性化、地域における商工業の振興を図る。

●基本情報

事業名(取組名)		プレミアム付商品券事業補助金		評価番号	4-2-4-3	
担当課		まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款	【0106】商工費
	施策	【4】商業の活性化			項	【010601】商工費
	主な取組	③買い物環境の整備			目	【01060102】商工振興費
			事業	プレミアム付商品券事業補助金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	地域振興に貢献する町内小売店等において共通して使用できるプレミアム付商品券(プレミアム率50%)を発行し、コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する町民及び事業者を支援し負担軽減を図る。		

●実施 ~DO~

事業業績	令和4年度に実施したプレミアム付商品券販売実績 実施主体: 利根町商工会 販売開始: 特別販売 令和4年10月3日から令和4年10月25日 一般販売 令和4年11月20日から令和4年11月21日 有効期限: 令和4年10月3日~令和5年2月28日 販売数量: 5,000円(券面額7,500円)×15,000セット				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	12,757,800 円	3,050,000 円	36,892,500 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計	12,757,800 円	3,050,000 円	36,892,500 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	6,531,050 円	0 円	36,892,500 円
		県支出金	6,226,750 円	0 円	0 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	0 円	2,100,000 円	0 円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	950,000 円	円
	事業費 計	12,757,800 円	3,050,000 円	36,892,500 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内共通商品券は、消費者にとってはお得に買い物ができ、購買意欲の向上につながる。また、商品券は町内加盟店でのみ使用できるため町内消費の拡大により地元経済の活性化に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 商品券のプレミアム（上乘せ）分の経費や販売事務に係る事務経費を町が商工会へ補助金として交付することで、加盟店は負担なしで事業に参加することができる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 昨今のキャッシュレス決済の進展により、これまでの紙媒体の商品券から、ポイント機能付き電子カードの導入（または併用）により、利便性が向上する可能性がある。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 プレミアム付商品券の販売に代わる新たな取り組み、事業内容により廃止・休止の可能性も考えられる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 プレミアム付商品券の販売に代わる新たな取り組み、事業内容により統廃合・連携の可能性も考えられる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 事業の実施内容により事務経費にかかる若干のコスト削減は可能と思われるが、プレミアム分については、必要経費となるため削減は難しい。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 プレミアム付商品券を利用するには、消費者は販売金額で商品券を購入する必要があるため、受益者負担は適正であると考えられる。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けた町民の負担軽減及び売上が落ち込む事業者への支援として、町内商店等で共通して使用できるプレミアム付商品券（プレミアム率50%）を発行し、消費者の購買意欲の喚起と町内小売業者等、地域経済の活性化に寄与できた。 今後は、昨今の社会情勢を鑑み、キャッシュレス決済の導入など、新たな手法についても検討していきたい。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町中小企業事業資金信用保証料補給金			評価番号	4-2-5-1	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款	【0106】商工費
	施策	【5】工業の振興			項	【010601】商工費
	主な取組	①中小企業事業資金信用保証料補助制度の推進			目	【01060102】商工振興費
			事業	利根町中小企業事業資金信用保証料補給金		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	自治金融、振興金融利用者等に対して信用保証料の一部を補給し中小企業者の経営の安定を図る。 情報発信に努めるとともに、産業用地の検討に努める。				

●実施 ~D0~

事業業績	令和4年度の実績 4件 利根町中小企業事業資金あつ旋審査会の審議を経て融資を受けた中小企業者等に対し、信用保証料の一部補助を行い債務負担の軽減を図った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	591,276 円	74,373 円	336,929 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		591,276 円	74,373 円	336,929 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	591,276 円	74,373 円	336,929 円		
事業費計		591,276 円	74,373 円	336,929 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 補助金交付により、町内の中小企業者の経営継続支援に寄与している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県信用保証協会、金融機関、商工会、町の連携による事業であり、町が補給金を交付することは妥当であると考ええる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県信用保証協会、金融機関、商工会、町の連携により、更なる制度の周知を図ることで、成果を向上させることは可能。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町から交付する補給金は、町内の中小企業者の経営継続支援に寄与していることから、当該事業は中小企業者の安定的な経営継続のため廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 当該事業は、補給金の交付以外、費用はかかっていないためコスト削減の余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 茨城県信用保証協会に事務を委託しており、中小企業者が支払った信用保証料の一部に対しての補給金のため、受益者負担は適正であると考ええる。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も茨城県信用保証協会、金融機関、利根町商工会、町の連携により制度の周知等を行い、中小企業事業者に対して信用保証料の一部を町が補給し、融資時の負担軽減、経営の安定化を図る。

●基本情報

事業名(取組名)	産業用地の検討			評価番号	4-2-5-2
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款
	施策	【5】工業の振興			項
	主な取組	②産業用地の検討			目
			事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地について検討する。				

●実施 ~D0~

事業業績	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地の検討を行った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳				
	事業費計				
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金			
		県支出金			
		受益者負担金			
		地方債			
		その他			
	一般財源				
	事業費計				

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内商工業の振興と地域経済の活性化を図るため不可欠な事業である。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内商工業の振興と地域経済の活性化を図る観点から、町が事業を実施することは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 新たな産業を誘致するための用地を検討するにあたり、関連部署と連携を図るなど事業内容に工夫を凝らすことは必要。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の商工業の振興と地域経済の活性化を図ることから、廃止や休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 産業用地を検討し、企業誘致の促進と定着を目的とするため、計画的な土地利用や雇用の促進等事業との連携を検討することは必要だと考える。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 予算を計上している事業ではない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	町の商工業の振興と地域経済の活性化を図るため、新たな産業用地の検討に努める。	

●基本情報

事業名(取組名)		ハローワークと連携した雇用対策		評価番号	4-2-6-2
担当課		まち未来創造課	係	商工観光係	<input checked="" type="checkbox"/> 予算なし
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計
	基本施策	【2】地域特性を活かした商工業の育成			款
	施策	【6】雇用の促進			項
	主な取組	②ハローワークと連携した雇用対策			目
			事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	町公式ホームページや町広報への掲載、チラシの設置を通じて町の産業や企業に関する雇用の情報について発信を行う。		

●実施 ~DO~

事業業績	ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページに「はたらく情報」ページを公開したほか、チラシの設置を通じて雇用やセミナー等の情報発信を行った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳				
	事業費計				
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金			
		県支出金			
		受益者負担金			
		地方債			
		その他			
	一般財源				
	事業費計				

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページに「はたらく情報」を公開しており、雇用の促進を図ることができている。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 雇用の促進を図っていくためには、ハローワークと連携し、事業を行うことが妥当だと考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 今後も積極的な情報発信に努め、雇用の促進を図る。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 継続した雇用対策を図っていくためにも廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 事業の目的、性質上類似事業との統廃合・連携の可能性はない。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 予算を計上している事業ではない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受益者負担を求める事業ではない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 ハローワークと連携した雇用対策として、町ホームページでの情報公開のほか、チラシの設置などを通じて雇用やセミナー等の情報発信を継続して行っていく。

●基本情報

事業名(取組名)		利根町観光協会補助金		評価番号	4-3-7-1・2・3	
担当課		まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】活気あふれる交流・観光の推進			款	【0106】商工費
	施策	【7】観光資源の活用			項	【010601】商工費
	主な取組	①観光資源の整備・保全			目	【01060103】観光費
②観光資源の効果的な活用						
③観光協会の充実と連携強化						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他()		
事業概要	歴史や文化・自然景観など、有形無形に関わらず、町の地域資源や観光資源を「地域の資産」と捉え、これらを様々な手法で町内外へ広く周知することで、町の認知度向上と来訪者の増加を図り、関係人口・交流人口の獲得を目的とする。また、町と観光協会の連携により、地域資源のPR、にぎわい創出のためのイベント開催のほか、古くから伝わる祭りや伝統文化などの保全、伝承、整備活動への支援を行う。		

●実施 ~D0~

事業業績	利根町観光協会の事業運営に資するため町から補助金を交付した。 令和4年度利根町観光協会が実施した主な事業 ・各種行事等への補助(徳満寺川施餓鬼, 布川神社合同七五三)				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	2,284,500 円	1,181,554 円	1,075,401 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	2,284,500 円	1,181,554 円	1,075,401 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	2,284,500 円	1,181,554 円	1,075,401 円
		その他	円	円	円
	一般財源	円	円	円	
	事業費計	2,284,500 円	1,181,554 円	1,075,401 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会への補助金交付により、町の地域資源や観光資源のPRや整備・保全活動の推進を図っているため、目的の達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会の運営は、町からの補助金を主な財源としていることから、観光事業を効果的に推進するために不可欠な事業だと考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある より効果的な観光事業の創出に向けた検討を行うとともに、観光協会についても、自主財源の確保につながる取り組みを推進することで成果の向上を図ることができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の観光事業の推進に不可欠な事業であるため廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 町観光協会は、観光事業推進を目的とした唯一の団体であるため統廃合はできないが、地域資源を活用した観光PR、町のにぎわい創出は、観光協会だけでなく、他の町民団体など、多くの方々との連携・協力を得ることでより良い成果が期待できる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある これまで長年に渡り実施している事業内容の抜本的な見直しや、自主財源の確保、新たな手法を積極的に取り入れることでコストをかけずに成果を上げる余地はある。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 観光協会は、町からの補助金を主な財源として活動しているが、今後は、グッズ販売やイベント時における参加費の徴収、新規企業会員の獲得など、自主財源の確保についても検討する。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 町の観光資源、地域資源の魅力発信のほか、町内飲食店や小売店の情報についてもSNSや観光アプリ等を活用して積極的に発信し、四季を通して観光客の獲得を図りながら経済効果を得られるような取り組みを行う。そのためには、より多くの町民、団体などが町に興味・関心を深め、参画意識を持つことが重要であることから、多くの人々が利根町の魅力を実感し楽しめる事業を推進する。

●基本情報

事業名(取組名)	利根町観光協会補助金			評価番号	4-3-8-1・2・3	
担当課	まち未来創造課	係	商工観光係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	プルダウンから選択
	基本施策	【3】活気あふれる交流・観光の推進			款	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり
	施策	【8】イベントの充実			項	【3】活気あふれる交流・観光の推進
	主な取組	①町民納涼花火大会の開催			目	【8】イベントの充実
②地域活性化イベントの推進			事業	利根町観光協会補助金		
③「とねりん」の積極的な活用						

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	利根町観光協会と連携し、観光資源や地域資源のPR、にぎわい創出のためのイベントを開催する。		

●実施 ~DO~

事業業績	利根町観光協会の事業運営に資するため町から補助金を交付した。 令和4年度利根町観光協会が実施した主な事業 ・TONE LOTUS FES-蓮祭-2022 ・第45回利根町民納涼花火大会 ・第4回トネマチ冬まつり ・イルミネーション設置・点灯				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	3,090,500 円	2,162,828 円	3,678,599 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費計	3,090,500 円	2,162,828 円	3,678,599 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	1,388,000 円	0 円	0 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	1,215,500 円	1,418,446 円	993,599 円
		その他	400,000 円	400,000 円	400,000 円
		一般財源	87,000 円	344,382 円	2,285,000 円
	事業費計	3,090,500 円	2,162,828 円	3,678,599 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある イベント等の実施に対する支援を行うことで、観光事業の推進と地域の活性化を図ることができているため、目的の達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 観光協会の運営は、町の補助金を主な財源としていることから、観光事業を効果的に推進するためには、町の関与は妥当だと考える。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある より効果的な観光事業の創出に向けた検討を行うとともに、観光協会についても、自主財源の確保につながる取り組みを推進することで成果の向上を図ることができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町の観光事業の推進に不可欠な事業であるため廃止・休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 観光協会は、観光事業推進を目的とした唯一の団体であるため統廃合はできないが、地域資源を活用した観光PR、町のにぎわい創出は、観光協会だけでなく、他の町民団体など、多くの方々との連携・協力を得ることでより良い成果が期待できる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある これまで長年に渡り実施している事業内容の抜本的な見直しや、自主財源の確保、新たな手法を積極的に取り入れることでコストをかけずに成果を上げる余地はある。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 観光協会は、町からの補助金を主な財源として活動しているが、今後は、グッズ販売やイベント時における参加費の徴収、新規企業会員の獲得など、自主財源の確保についても検討していく。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 多くの方が楽しめるようなイベントを実施するためには、多くの町民、団体などが町に興味・関心を深め、町の魅力を実感し、参画意識を持つことが重要である。 今後もイベントを実施する際は、観光協会会員を中心に実行委員会を立ち上げ、会員のまちづくりに関する意識の醸成を図ると共に、観光事業の推進と地域の活性化に努めていく。

●基本情報

事業名(取組名)		出会い創出事業		評価番号	5-1-2-2
担当課		まち未来創造課	係	シティブロモーション係	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり			□ 予算なし
	基本施策	【1】町民参加体制の充実			会計 【01】 一般会計
	施策	【2】交流活動の充実			款 【0102】 総務費
	主な取組	②交流の場と機会の提供			項 【010201】 総務管理費
					目 【01020106】 企画費
			事業	出会い創出事業	

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	27	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	晩婚化・未婚化に伴う平均初婚年齢及び平均出生時年齢の上昇により、少子化等による人口減少が進行していることから、独身男女の交流及び結婚意識の高揚を図るため、出会いの場を創出する事業を実施する。				

●実施 ~D0~

事業業績	独身の方の出会いの場づくりのために茨城県が労働団体と協働で設立した団体「いばらき出会いサポートセンター」への入会登録料の一部助成を実施した。「いばらき出会いサポートセンター」と連携し、出張相談・登録会を開催した。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	0 円	0 円	20,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計		0 円	0 円	20,000 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	円	円	20,000 円		
事業費計		0 円	0 円	20,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある いばらき出会いサポートセンターが提供するAIマッチングシステムや、オンラインお見合い等を利用しやすくすることにより、時代の流れに合った形で出会いの場の創出の機会につながられている状況にある。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 茨城県が支援する結婚支援事業と連携することで、利用者が安心してサポートを受けることができるようになるため、町が事業主体として事業を行うことが妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある いばらき出会いサポートセンターによる出張登録（相談）会の実施のタイミングや周知方法を工夫することで、より成果を向上させることができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 独身男女の交流及び結婚意識の醸成、将来的な町内への移住・定住人口の増加を図ることから、事業の継続は必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 事業費の削減は補助件数の減少につながり、成果が下がるため、コスト削減の余地はない事業である。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	出会いサポートセンターの出張登録（相談）会の実施頻度やタイミング、周知方法について、さらに効果的な方法を検討し、より多くの独身男女の出会いの場の創出に努める。	

●基本情報

事業名(取組名)	シティプロモーション事業(利根町シティプロモーションサイトSMILE! TONE)		評価番号	5-3-7-2	
担当課	まち未来創造課	係	シティプロモーション係 <input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり		会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進		款	【0102】総務費
	施策	【7】広報体制の充実		項	【010201】総務管理費
	主な取組	②広報媒体の有効活用		目	【01020106】企画費
		事業	シティプロモーション事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 28 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他()				
事業概要	利根町が持つ魅力を、様々な媒体や手法を活用し全国へ向けてPRするとともに、町民が積極的に参加できるようなイベント等を行い、町の認知度と魅力度の向上を図り、将来的な町への移住者・定住者の獲得を目指す。				

●実施 ~D0~

事業績	シティプロモーションWebサイト(SMILE! TONE)閲覧件数25,313件 動画や画像を効果的に取り入れ、内容の充実と見ていて楽しいサイトの構築を目指している。桜つつみの開花情報を頻繁に更新したり、秋には町内の稲穂やコスモスなど、季節ごとの町の魅力を発信した。また、広報とねの「まち・ひと・しごと」の特集記事を掲載し、町の公式Instagramと連動することによりアクセス数を上げて町の認知度と魅力度の向上を図った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	12 委託料	158,400 円	158,400 円	158,400 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計	158,400 円	158,400 円	158,400 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	79,200 円	79,200 円	79,200 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	79,200 円	79,200 円	79,200 円
	事業費 計	158,400 円	158,400 円	158,400 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 町外者に向けて町の魅力を発信し、イベントや植物の開花情報など旬の話題を掲載サイトのアクセス数が増加しており、目的の達成に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町の魅力発信、認知度向上のための情報発信ツールとして、シティブロモーションウェブサイトは効果的な手段である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある サイトの内容を充実させ、町公式SNSとの連携など積極的に活用することで、さらにアクセス数の増加と町の認知度の向上を図ることができ、成果を向上させることができると考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町外者をターゲットとしたサイトを構築し、町の認知度向上につなげる手段として有効であると考えため、廃止・休止については考えていない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 町公式ホームページは、主に町民向けの内容で作られており、シティブロモーションサイトは、町外者をターゲットとした内容としているため、統廃合せず、現状の形が成果を発揮できると考える。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 現状の事業費が適正であると考え。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	理由	動画や画像を効果的に取り入れて、内容の充実と見て楽しいサイト、わかりやすいサイトの構築を行い、町のSNSとの連動を積極的に行いながら、町の認知度及び魅力度の向上を図る。	

●基本情報

事業名(取組名)		シティプロモーション事業(利根町元気プロジェクト!)		評価番号	5-3-10-1・2
担当課		まち未来創造課	係	シティプロモーション係	
基本計画	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり			□ 予算なし
	基本施策	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進			会計 【01】一般会計
	施策	【10】まちの魅力を高めるシティプロモーションの充実			款 【0102】総務費
	主な取組	①利根町元気プロジェクト!の推進			項 【010201】総務管理費
		②町公式SNSなどの活用によるまちの魅力発信			目 【01020106】企画費
				事業	シティプロモーション事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 29 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し	<input type="radio"/> 単年度のみ	
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他()				
事業概要	<p>子どもや若い世代をターゲットに、町民の「元気」を資源としたまちづくり推進のため「利根町元気プロジェクト!」を推進し、町民参加型のイベント開催や、SNS、広報媒体を活用した効果的なシティプロモーション活動を実施する。</p>				

●実施 ~DO~

事業業績	<p>とね元気塾ワークショップ「利根の桜の花みこし」では、3月に閉校したそれぞれの3つの小学校の児童で一つの花みこしを制作した。児童が母校への想いを書いたメッセージカードを桜の花びらに見立てて、一本の大きな桜の木の絵として、花みこしと一緒に展示した。 WEBマガジン「コロカル」に町の記事を掲載して町の魅力を発信し、町外に向けて町の認知度の向上を図った。</p>				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	7 報償費	294,565 円	10,000 円	200,000 円
		10 需用費	29,579 円	106,964 円	181,726 円
		11 役務費	360,800 円	770,000 円	792,000 円
		17 備品購入費	173,996 円	22,880 円	0 円
		18 負担金、補助及び交付金	円	35,200 円	0 円
事業費計		858,940 円	945,044 円	1,173,726 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	429,470 円	454,922 円	585,913 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源		429,470 円	490,122 円	587,813 円	
事業費計		858,940 円	945,044 円	1,173,726 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 住民参加型のイベントやワークショップを開催することで、町に関心を持つ機会を創出している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町と地域住民が一体となってイベントやワークショップを開催するため、町が主体で事業を行うことは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 住民参加型イベントやワークショップを開催するとともに、今後は地域の魅力を印象付ける取り組みも必要と考える。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 町内向けのプロモーションは、継続して行うことでシビックプライドの醸成につながるため、廃止・休止については考えていない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 町への興味関心や町の魅力を高めることなど、シティプロモーション活動としての独自性があると考えられる。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある イベントやワークショップなど、時代に合わせて内容により事業費も変動することから、計画した内容に適正な事業費で取り組む。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない イベントやワークショップなど、その都度、時代に合わせた事業費も変動することから、計画した内容に適正な事業費で実施する。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止 (終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も住民参加型のイベントやワークショップを開催し、町の魅力度の向上を図ると同時に、広告戦略を積極的に実施して認知度の向上を図る。また、社会環境の変化に対応したイベントの形や、新たな情報発信の方法についても検討する。